

選択〔No. 3〕

問 C. 公共測量における車載写真レーザ測量について、次の各問に答えよ。

問 C-1. 次の a 及び b の文は、車載写真レーザ測量について述べたものである。

～ に入る最も適当な語句はどれか。次の語群から選び解答欄に記せ。

ただし、同じ語句を使用してはならない。

- a. 車載写真レーザ測量システムは、自車位置姿勢データ取得装置、 及び解析ソフトウェアなどで構成されている。このうち、自車位置姿勢データ取得装置は、GNSS 測量機、、走行距離計等で構成されるもので、それらを適切に同期させ、解析処理に必要な自車位置姿勢データを取得する。
- b. データの取得において、基準となる GNSS 測量機を整置する観測点（以下「固定局」という。）は、データを取得する区間との基線距離を原則 以内とし、やむを得ない場合でも を超えないものとする。固定局には、 を用いることを原則とする。また、固定局の観測データ取得間隔は 以下とし、自車位置姿勢データ取得装置の GNSS 測量機の観測データ取得間隔も 以下とする。

語群

一等三角点	電子基準点	トータルステーション	ドライブレコーダ
レーザ測距装置	IMU（慣性計測装置）	5 km	10 km
30 km	40 km	0.1 秒	1 秒
10 秒	1 分		